

国際ロータリー第2820地区 第3分区 I Mによせて

国際ロータリー第2820地区

ガバナー 内 藤 彰



「それぞれの職業から、一人ずつ信頼出来る人が集まれば、必ず友情が生まれる」というポール・ハリスの永年の夢が実を結んでロータリークラブが生まれました。

親睦こそロータリーの真髄であります。I Mはロータリーの親睦を、クラブから分区へ広げ、仲間が集まって、ロータリーを論じ、知識を深め、研鑽に励む場であります。

今年の第3分区のI Mのテーマは、「水」であります。人体は水の入ったゴム袋に例えられます。水が無ければ涸んでしまうのですから、水は命の源であります。

日本は、山紫水明の地、真に水に恵まれた国であります。しかし、近代産業の発達陰で、工業廃液による水環境の汚染、都市への人口集中による、生活排水による河川の汚染、などの問題が生じました。

世界に眼を向ければ、人口の爆発的増加と、自然環境の変化によって、飲み水さえも不足する地域が生まれております。

かけがえのない星、水の惑星地球への思いを込めて「水」について考え、今日が、実りある一日となりますことを願っております。